

協議の柱

「平成27・28年度県社会教育委員会議提言書(案)について(分科会協議)」

- 全体構成
- テーマ設定に関すること
- 提言① 地域住民の自治意識の醸成と地域づくり
- 提言② 青少年の地域活動への積極的参画
- 提言③ 社会教育関係団体・組織のネットワークづくり
- 提言④ 事業提案

分科会協議報告

地域づくり
班

特に提言①の1のタイトは、そのままよいと思いますが、その下の文の、「地域住民が自治意識を高めるには、行政との協働のもと、自分たちでやっていかないという住民の意識改革を行う。」に修正してみてもどうかと思います。要は、「頼る」とかではなく、あくまでも自分たちでやるということが大切です。

次に、「全ての住民が参加するための実態に応じたベースとなるプラットフォームを構築する。」に修正してみてもどうかと思います。要は、持続する体制の構築とか地域住民のネットワークというのは、それができてからの話になります。

それから2番目のところですが、「地域住民が積極的に～」というところですが、「地域をまとめる」、「地域を担うというリーダーの発掘と育成」ではなくて、「見出すとともに、支える意識を醸成をする」という形に文言を変えています。

地域内をまとめつないだり、地域づくりの仕組みを立ち上げたりするなどの役割が必要となるため、より柔軟な形でリーダーを見出すことや支えることが重要です。

「取組事項案」については、このタイトルからこだわりがありまして、「取組により想定される事項」といった形で内容の精査に入っております。まだ、途中ですので次回となります。

(2)の内容について、プラットフォームの役割ということよりも、プラットフォームによる効果、あるいはその結果として期待できるものを想定して、防災、福祉、教育などの項目で整理すべきかなと話をしているところです。

青少年班

結果から言いますと、全く時間が足りなかったです。まずは、7ページの提言の文言について確認したところです。家庭の日の充実について、まだ解決しておりません。

8ページの取組事項(案)で「1 社会教育から学校教育へのアプローチ」と「2 地域の子どもの地域で育てるための手立て」は、文言とか重複している点を整理したところです。

最後まで結論が出ていないのは、7ページの3の「その契機として、「家庭の日」の充実を図る」ということですが、ここにあって「家庭の日」を入れる必要があるのかということ。親子で共に地域のことを考え、共に地域活動に取り組む」ということだけを示してどうか。実際、今の実態と即していなくて、浸透していない現状でありますので、係としては困っているところです。

ネットワー
ク班

3ページを御覧ください。「③ 社会教育関係団体に関すること」の【課題】から検討しまして、県子ども会などの団体名が挙げられているのですが、書かれている団体しかなないように印象づけられるので、どうだろかという検討から始めました。

10ページに具体的にPTA、婦人会、子供会、青年団の団体名も挙げられています。あとPTAや公民館がないので、ここに入れ込めばよいかと思います。

全体の流れで、3ページに入れ込む必要があるのであれば、下に注釈をを入れればよいかと思います。そうすると「県内の社会教育関係団体等」からの文章で始めてはどうかと思いますが、まだ要検討です。

「団体によっては会員の減少が進んでいる。」ということが問題ではなくて、「会員の減少が進み、十分な活動ができない現状がある。」ことが問題なので、文章を変えたいと思います。

そして、「今後は、各社会教育関係団体間で連携し、情報共有や情報発信に努めたり、魅力ある企画を共同で立案・開催したりするなど、これまでの組織の在り方を含め、運営や活動など新たな事業展開に努める必要がある。」ではなくて、「これらの解決においては、各社会教育関係団体間で連携し、これまでの組織の在り方を含め、運営や活動など新たな事業展開につながる社会教育関係団の有機的具体的な連携な場が必要である。」と文章を変えたいと思います。単なる連携はどこでもやっているもので、ここでいう「有機的」というのは「多くの部分が緊密な連携をもち、全体の形をつくる」ということを意味します。

次に10ページの1行目、「PTA、婦人会、子供会、青年団」に「公民館」も入れる必要がある。どういう名称で入れるかはわかりません。

それと、下の文章で「負担が大きい。」というネガティブな書き方よりも、「運営上の課題が多い」とした方がよいのではないかと。

提言③の1の説明の文章は検討中です。

2の「社会教育関係団体・組織や県・市町村をつなぐ人財を発掘したり、育成したりする。」という文章が、1の文章と少しかけ離れている感じがするので、2の頭に「プラットフォームの運営・継続のために」を文頭に付けるなど、より具体的にする必要があります。あえて運営だけでなく、継続も付加したところです。

後は、残り【取組事項(案)】1を検討するところです。